

令和8年度 第1回防災委員長会議 次第

日 時 令和8年5月26日（火）午後6時30分～
対 象 防災委員長
会 場 焼津市消防防災センター4階 多目的ホール

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

- (1) 令和8年度 自主防災会関連事業年間スケジュールについて (松永)
- (2) 令和7年度 焼津市防災訓練結果報告について (長島)
- (3) 令和8年度 焼津市総合防災訓練について (長島) 質疑
- (4) 焼津市原子力災害広域避難計画について (薮崎)
- (5) その他 (新たな気象情報について) (角田) 質疑

4 閉 会

令和8年度 焼津市総合防災訓練関係の提出物期限

- ① チラシ要望書 (資料3-1) … 6月22日(月)
チラシの受け渡し日時：7月10日(金)～7月17日(金)の平日のみ・午前9時～午後5時
チラシの受け渡し場所：消防防災センター1階受付(石津1丁目6-1)
- ② 実施計画書 (資料3-2) … 6月22日(月)
- ③ 結果報告書 (資料3-5) … 9月9日(水)

配布資料は、市ホームページへ掲載しております。

<https://www.city.yaizu.lg.jp/safety/bosai/bosai-info/jishu-bosai/sogo-bosai-teishutsu.html>
へアクセスいただくか、「焼津市 総合防災訓練 提出書類」で検索してください。

令和8年度 第1回防災委員長会議 配布物一覧

	内 容	資料番号	提出期限
議 題 (1)	令和8年度 自主防災会関連事業年間スケジュール	資料 1	
議 題 (2)	令和7年度 焼津市防災訓練結果報告	資料 2	
議 題 (3)	令和8年度 焼津市総合防災訓練について(令和8年8月29日)	資料 3	
	・令和8年度 焼津市総合防災訓練の実施について (依頼)		
	・令和8年度 焼津市自主防災組織活動方針		
	・令和8年度 焼津市総合防災訓練 実施計画		
	・同報無線放送スケジュール		
	・チラシ要望書	資料 3-1	6/22(月)
	A:【訓練用】「わが家の安否確認カード」	チラシ A	
	B: 訓練参加証明書 (児童・生徒用)	チラシ B	
	C: 焼津市の防災補助制度について (家庭内対策)	チラシ C	
	D: 災害時は安否確認が重要です!! ～大切な人との再会のために～	チラシ D	
	E: 同報無線が聞こえないときどうする?	チラシ E	
	F: もしもの備えが命を守る! (表面) 災害時のトイレ問題は深刻です! (裏面)	チラシ F	
	・令和8年度 焼津市総合防災訓練 実施計画書	資料 3-2	6/22(月)
	・「わが家の安否確認カード」集計用紙【任意様式】 (組長、町内会長、自治会・基地用)	資料 3-3	
・災害時情報記録用紙 (参加者): 自主防災会本部用	資料 3-4		
・令和8年度 焼津市総合防災訓練 結果報告書	資料 3-5	9/9 (水)	
議 題 (4)	原子力防災のしおり「広域避難ガイドブック (保存版)」	別冊	
議 題 (5)	新しい防災気象情報について		

2026（令和8）年度 自主防災会関連事業年間スケジュール

2026年4月1日

No.	日程	時間	行事名	会場	対象	概要
1	4月21日（火）	18時30分 ～ 20時00分	自主防災会会長会議	消防防災センター4階	自主防災会会長・自主防災会総括本部長	令和8年度の活動計画や訓練方針についての説明ほか
2	5月12日（火）	18時30分 ～ 20時00分	自主防災組織 補助金説明会	消防防災センター4階	各自主防災会補助金取り扱い担当者	令和8年度の自主防災組織補助金 （自主防災組織育成強化事業）の説明
3	5月26日（火）	18時30分 ～ 20時00分	第1回防災委員長会議	消防防災センター4階	防災委員長	令和8年度焼津市総合防災訓練についての説明ほか
4	5月26日（火）～ 29日（金） ※平日のみ	未定	自主防災組織補助金 個別相談会	消防防災センター及び 大井川地域交流センター	希望する各自主防災会補助金 取り扱い担当者	申請手続きなど補助金制度詳細の相談会
5	5月31日（日）	8時30分 ～11時00分	令和8年度焼津市総合 水防訓練	東益津地区・大井川河川敷	自治会代表者、志太消防本部、焼津市 消防団、航空自衛隊静浜基地 等	河川課にて計画中
6	6月7日（日）	9時00分 ～11時30分	自主防救助隊訓練	消防防災センター 訓練場	自主防救助隊員	焼津市消防団による実技指導
7	7月18日（土）	9時00分 ～17時00分	市民防災リーダー育成 講座	消防防災センター4階	各自主防災会代表者	外部講師による講演や実技等
8	8月29日（土）	19時00分 ～20時30分	焼津市総合防災訓練	市内全域	全自主防災会	夜間避難訓練ほか
9	9月29日（火）	18時30分 ～ 20時00分	第2回防災委員長会議	消防防災センター4階	防災委員長	地域防災訓練等について

No.	日程	時間	行事名	会場	対象	概要
10	9月30日(水)	10時00分～	シェイクアウト訓練	市内全域 (主に事業所)	焼津商工会議所、事前登録団体、 事業所、市民	地震の際の安全確保行動を身につけることを 目的とし、「まず低く、頭を守り、動かない」 を実施
11	11月8日(日)	9時00分 ～11時30分	自主防救助隊訓練	消防防災センター 訓練場	自主防救助隊員	焼津市消防団による実技指導
12	12月6日(日)	8時30分 ～12時00分	焼津市地域防災訓練	市内全域	全自主防災会	総合防災訓練での経験や視察を活かし、地域の 実情に合わせた避難行動や防災力向上を目指 した訓練など
13	1月12日(火)	18時30分 ～ 20時00分	第3回防災委員長会議	消防防災センター4階	防災委員長	災害時初動訓練等について
14	3月6日(土)	9時30分～ 11時00分	焼津市水難救助訓練	大井川港	静岡県警察、清水海上保安部、 志太消防、消防団、防災部	津波救命艇を使用した水難救助訓練
15	3月7日(日)	8時30分～ 12時00分	焼津市災害時初動訓練	市内全域	全自主防災会	津波避難行動及び災害時における初動体制の 充実を目指した訓練等

【お願い】

事業日程や内容に関して、年度の途中で変更になる場合がありますので、ご承知置きください。

1. 令和7年度 焼津市防災訓練結果報告

○総合防災訓練 令和7年8月30日（土）18：30～20：30「夜間危険度再チェック訓練」

9月1日を含む一週間の「防災週間」にあわせ、8月最終週の土日（夜間）に行う、地震・津波に備えた市内一斉の防災訓練。各自主防災会で行う。

(1) 実施団体

市内76自主防災会

(2) 参加人員

68,205人（令和6年度 中止・令和5年度 60,443人）

【参考：児童・生徒参加者数】

小学生：3,627人（令和5年度 3,301人）

中学生：2,247人（令和5年度 1,968人）

高校生：2,440人（令和5年度 1,830人）

(3) 訓練の内容

- 1 安否確認カードを使用した情報伝達訓練
- 2 各自主防災会の訓練実施計画書に基づいた訓練

○シェイクアウト訓練 令和7年9月25日 10：00～（1分間）

地震発生の際の3つの安全確保行動『1.まず低く、2.頭を守り、3.動かない』を身につけるための地震防災訓練。2008年にアメリカで始まり、世界各地に広がっている。

焼津市では、サイレンを伴う同報無線放送をきっかけに、企業や事業所、学校を中心として行う（市民は自由参加）。



(1) 訓練結果

登録区分	登録者総数	
	団体数	人数
企業	221 団体	4,126 人
学校関係（保育園・幼稚園含む）	30 団体	10,214 人
市役所関係	70 団体	862 人
合計	321 団体	15,202 人

○地域防災訓練 令和7年12月7日（日）9：00～12：00「地域みんなで助け合い訓練」

地域防災の日である12月第1日曜日に行う、地震・津波に備えた市内一斉の防災訓練。炊き出し、避難所開設や資機材を使った訓練等、「地域での助け合い活動」を重点的に各自主防災会で行う。

(1) 実施団体

市内76自主防災会

(2) 参加人員

69,754人（R6年度 70,897人）

【参考：児童・生徒参加者数】

小学生：3,430人（令和6年度3,649人）

中学生：2,174人（令和6年度2,175人）

高校生：2,109人（令和6年度2,169人）

(3) 訓練の内容

- 1 安否確認カードを使用した情報伝達訓練
- 2 各自主防災会の訓練実施計画書に基づいた訓練

【自主防災会が行った訓練】

訓練内容	家庭内事前対策	持出品確認	資機材点検	資機材取扱い	AED	応急	搬送	初期消火	テント設営	炊き出し	避難所開設
実施数	2	12	16	22	12	7	9	31	9	25	10
比率	2.7%	16.0%	21.3%	29.3%	16.0%	9.3%	12.0%	41.3%	12.0%	33.3%	13.3%

(4) 訓練支援チームの派遣

【支援チーム内容】

支援チーム	実施機関	体制	派遣先	実施内容（概要）
地震体験車	地域防災課	1隊	2箇所	地震体験を通じた防災啓発
給水体験	上下水道部	1隊	1箇所	給水車による応急給水体験
出前講座	地域防災課	1隊	2箇所	石川県復興支援派遣報告
	地域防災課	1隊	1箇所	備蓄、家庭内対策について
	消防団女性消防隊	1隊	1箇所	災害時の非常食、トイレづくりについて

○災害時初動訓練 令和8年3月8日（日）9：00～11：30「地域みんなで助け合い訓練」

東日本大震災を踏まえた県の津波対策推進旬間にあわせて行う、地震・津波に備えた市内一斉の防災訓練。各自主防災会で行う。

(1) 実施団体

市内76自主防災会

(2) 参加人員

71,164人（R6年度 70,696人）

【参考：児童・生徒参加者数】

小学生：3,445人（R6年度3,673人）

中学生：2,073人（R6年度2,151人）

高校生：1,864人（R6年度2,081人）

(3) 訓練の内容

1 安否確認カードを使用した情報伝達訓練

2 各自主防災会の訓練実施計画書に基づいた訓練

- ・消火訓練：小川第 11、大富第 19、大富第 20、和田第 21、吉永第 3、高新田第 2
- ・避難所開設訓練：焼津第 1、豊田第 10、大富第 19
- ・炊き出し訓練：焼津第 5、豊田第 10
- ・防災用品展示、体験：小川第 12、宗高第 1、下小杉、相川第 2、西島第 1、下江留第 3

(4) その他

地震体験車

2. 令和 7 年度防災訓練の意見・課題等

○参加者

- ・若年層、高齢者、外国人住民の参加が少ない。
- ・地元中学校へ依頼し、訓練参加を呼び掛ける校内放送を実施した。
- ・アパート等、賃貸住宅の住人にも、積極的な訓練の参加を呼びかけたい。
- ・訓練後半のパトロールで、参加されていないお宅を巡回し、声掛けしながら「安否確認カード」の確認を実施。今後の防災訓練参加への意識向上へと繋げていく。
- ・訓練のマネリ化が課題。参加者体験型（資機材体験、初期消火等）の訓練も取り入れた。
- ・AED 講習や、初期消火訓練（可搬ポンプ・水消火器）が参加者からも好評。
- ・世帯対抗でバケツリレーを行い、近隣住民との親しみあいや、協力し合う気持ちの醸成に繋がった。

○安否確認

- ・訓練用わが家の安否確認カードではなく、保存版での提出があった。
- ・町内会、組毎の集計時間にばらつきがある。

○無線通信

- ・通信内容が曖昧となってしまう場面が見られた。

○非常持出品

- ・非常持出袋、ヘルメットを装備しての参加率が低く、啓発を強化したい。
- ・総合防災訓練時、懐中電灯やヘッドライトを携帯する参加者が少なかった。

○保有資機材、備蓄品等

- ・訓練に併せて資機材点検を行ったが、修繕や更新が必要なものが見られた。
- ・備蓄食の管理が必要（賞味期限、購入サイクル等）

○組織運営

- ・役員が年度毎に交代となり、組織の継承が課題。新任役員のフォローが必要。
- ・女性の防災委員がいると、資機材体験等で、女性の参加者も加わりやすいのではないか。
- ・OB 役員の協力を得て、訓練に取り組んだ。

3. 防災訓練実施内容紹介

○炊き出し訓練



炊き出し用アルファ化米（50食）を用いた炊き出し訓練。炊き出し用のコンロやガスバーナー、炊き出し器の使用訓練と併せて、炊き出しから配布までの流れを確認できます。小中学生も参加しやすい訓練です。

写真に写っているアルファ化米は、市が備蓄しているアルファ化米の内、賞味期限が1年以内となったものを、希望する自主防災会に配布しています。

○資機材展示・点検等



簡易トイレや、発電機、チェーンソー、可搬ポンプ等の資機材を展示し、市民に紹介するものです。

災害時に使う資機材や倉庫について、地域で情報共有すると同時に、それらを使える人の増加を期待できます。大人から子どもまで、「こんなふうに乗せてくれているなんて、知らなかった！」という声が聞こえてくる訓練です。

なお、展示のために市の資機材を貸し出すことも可能です。

○非常持出品等の家庭内対策の啓発



上小杉区で、家庭用の非常持出品をはじめとした備えの啓発のために作成されたボードです。

訓練で地域の方が集まるタイミングで、家庭内対策としての備蓄や家具固定、通電火災予防を呼びかけていただくと、地域全体の自助力の向上が見込めます。

○避難所運営訓練



段ボールベッドや段ボール間仕切り、簡易テント等を避難所となる施設に展開し、避難所運営のイメージを共有する訓練です。また、避難所の受付場所・ペットスペース等のレイアウトを考えて実際に作ることで、今後の備えや事前のルール作りに役立てることが出来ます。

4. 市内自主防災会それぞれの取り組み

○大富第 19 自主防災会 『向こう三軒両隣グループ』

町内会や組によっては、世帯数が多く、町内会長・組長からの情報伝達や、各世帯からの情報伝達が難しい地域もあるかと思えます。大富第 19 自主防災会では、日頃から近隣数軒のグループを作り、防災活動の最小単位を「向こう三軒両隣グループ」としています。

そうすることで、災害時には「向こう三軒両隣グループ」内で声かけや安否確認をして、組長に状況報告⇒町内会長へ状況報告……とスムーズな助け合いや情報伝達につなげようという試みです。

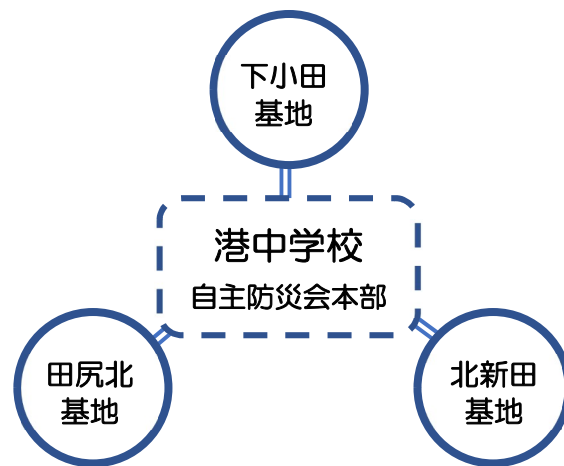
また、グループ内のリーダーとなる世帯を毎年輪番制とすることで、数年に 1 回は防災に関わることとなり、地域防災力を強化しています。



○港第 23 自主防災会 『サテライト基地』

自主防災会内に、津波浸水区域と津波浸水区域外の両方がある港第 23 自主防災会。自主防災会本部となる港中学校も、津波浸水区域と想定されていることから、災害時には各地区でサテライト基地という拠点をもち、それぞれで防災活動ができる体制作りをしています。

また、災害時に自主防災会内でスムーズに情報共有・相互理解ができるようにと、地区ごと Zoom に参加できる PC と通信環境を整備しています。



5. 全国的な取り組み

○防災に女性の視点を入れる 『女性防災委員』



自主防災会の役員というとなりがちですが、過去の被災地の状況から、「防災に女性の視点を」という声が高まっています。

女性が防災組織の一員となることで、女性からの困りごとなどの相談役や、男性だけでは判断の難しい災害時の女性用品の備蓄・配布などが円滑になり、地域の女性の安心感が高まるだけでなく、男性役員の負担軽減にもつながります。

様々な視点を取り入れることによって、市民にとっても組織にとっても心強い体制を作ることができます。



内閣府資料パンフレット【女性が力を発揮するこれからの地域防災】

<https://www.gender.go.jp/policy/saigai/knowhow/index.html>

事務連絡
令和8年5月26日

自主防災会長、自主防災会総括本部長、
大井川東自治会・大井川南自治会区長 各位

焼津市長 中野 弘道
(防災部地域防災課)

令和8年度 焼津市総合防災訓練の実施について（依頼）

平素より当市の防災行政に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当市では、各家庭における自助の推進や、自主防災会による地域防災体制の強化を目的に、「令和8年度焼津市自主防災組織活動指針」を年度当初に掲げ「令和8年度焼津市総合防災訓練実施計画」を定めました。

つきましては、訓練の実施をお願いするとともに、訓練内容の把握や検証のため、下記の通りご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和8年8月29日（土）午後7時から午後8時30分
- 2 場 所 市内全域
- 3 依頼内容
 - 避難訓練
「わが家の安否確認カード」を使用した避難、及び集計の訓練実施をお願いします。
 - 焼津市災害対策本部との情報伝達・収集訓練
情報伝達・収集を目的に派遣する自主防協力班員を通じて、避難者（参加者）等の報告をお願いします。
- 4 実施計画書及び結果報告書の提出について
 - ① 焼津市総合防災訓練実施計画書 提出期限 令和8年6月22日（金）
 - ② 焼津市総合防災訓練結果報告書 提出期限 令和8年9月9日（水）
- 5 その他
 - 夜間の避難訓練であるため、安全対策を取り、交通事故には十分注意をして実施をお願いします。
 - 自主防災会の皆様には、実災害を想定した複数の避難経路の計画及び事前の確認を実施の上、参加者への訓練計画の事前周知をお願いします。
 - 各自主防災会で編成されている避難誘導班へ、役割の確認をお願いします。
 - 多くの児童・生徒の訓練参加のため、「令和8年度焼津市総合防災訓練参加証明書」の配布も併せてお願いします。
 - 「令和8年度焼津市総合防災訓練実施計画」で定めた「訓練の中止決定及び連絡」に基づき、訓練を中止させていただく場合もありますので、ご承知おきください。

防災部地域防災課 防災対策担当 長島・和田
電 話：623-2554 FAX：625-0132
メール：tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和 8 年度 焼津市自主防災組織活動指針

『暑さも寒さも災害のひとつ 持出品もアップデート』
～春夏秋冬、あらゆる 3 日間に備えよう～

- 訓練参加促進による「共助」の強化
- 地域内の要配慮者への声かけなど、コミュニケーションの充実
- 家庭内対策（感震ブレーカー、家具固定、備蓄品など）の徹底
- 自宅をはじめ、発災後も家族が安心して過ごせる場所を確保

訓練スケジュール

防災会長会議 令和8年4月21日（火）18：30～

防災委員長会議 令和8年5月26日（火）18：30～

総合防災訓練

夏・夜 「備えナイト訓練」

R8
8/29
(土)19:00
～20:30

- 夜間における発災を想定し、避難経路と危険箇所の確認・安否確認を中心とした訓練を展開します。
- 「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。
- 家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

9/30(水) 平日・昼 シェイクアウト訓練 ※事業所中心の訓練です。
可能な限りご協力お願いいたします。

防災委員長会議 令和8年9月29日（火）18：30～

地域防災訓練

冬・休日 「地域みんなで助け合い訓練」

R8
12/6
(日)

午前

- 避難所の開設や炊き出し、資機材を使った訓練など、地域での助け合い活動を重点的にお願いします。
- 市は訓練支援隊を編制し、地域の訓練を支援します。
- 「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。
- 家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

防災委員長会議 令和9年1月12日（火）18：30～

災害時初動訓練

R9
3/7
(日)

午前

春・津波対策 「発災後、アクションチェック」

- 沿岸部を中心に津波避難行動を実施。沿岸部は津波避難行動、その他の地区は発災直後の初動対応をお願いします。
- 「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。
- 新年度役員の皆様にも訓練の企画参加を呼びかけてくださると幸いです。
- 家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

令和8年度 焼津市総合防災訓練 実施計画

焼津市防災部地域防災課

1 目的

夜間における発災を想定し、住民の避難行動、及び自主防災会による、的確且つ迅速な安否確認や情報伝達の実施を主たる目的とする。

昼間とは異なる環境で実施することで、自主防災会においては、夜間の避難に必要な資機材や危険箇所の確認、注意すべき事項等の発見の機会とし、各家庭においては、「わが家の安否確認カード」の記入と、時間帯、季節に応じた家庭内備蓄・非常持出品の準備、避難の経路や所要時間の確認の機会とする。

2 実施対象地域

市内全域

3 日時

令和8年8月29日（土）午後7時から午後8時30分

※訓練開始前（午後5時）に同報無線による事前広報放送を行う。

※訓練開始時（午後7時）に同報無線による地震発生放送を行う。

※訓練終了時（午後8時30分）に同報無線による訓練終了の放送を行う。

4 想定

夜間に突然、大規模な地震（南海トラフ地震等）が発生し、市内全域で最大震度6強を観測した。

太平洋沿岸部に大津波警報が発表され、山間部では地震の影響による小規模なけがれ等も発生した。また、ライフライン（電気・ガス・水道・電話）が寸断、道路の建物倒壊や火災、津波浸水、土砂災害等の被害が発生した。

5 訓練内容

《市民》

- ① 訓練前日までに、各家庭では非常持出品や備蓄品、避難経路・場所を確認する。
- ② 同報無線による地震発生放送を受け自身の安全を確保する（シェイクアウト訓練）。
- ③ 安全を確保後、懐中電灯や、水分補給できるもの等、夜間・夏季の避難に対応した非常持出品、及び「わが家の安否確認カード」を持って、指定（緊急）避難場所へ避難する。
- ④ 地震発生放送後、自宅から指定（緊急）避難場所までの所要時間を各自で計測する。
- ⑤ 同報無線による警報解除の放送後、安否確認場所へ移動する。
※避難場所、及び安否確認場所への経路の、夜間における状況確認

《自主防災会》（以下の内容について、積極的な訓練実施をお願いします。）

- ① 安否確認場所にて、自主防災会役員は避難者数を確認、集計し、自主防災会本部へ報告（安否確認訓練）
- ② 自主防災会本部は、避難者数全体を集計し、自主防協各班員とともに、焼津市訓練災害対策本部へ報告（情報伝達訓練）
- ③ 各地域内の要配慮者への声掛けや、避難支援を行う訓練
- ④ その他、任意で実施する訓練

6 訓練の中止決定及び連絡について

(1) 異常気象等に対しては、市民の安全確保を最優先として適切な状況判断により対応するが、以下の状況が発生した場合は、原則として中止する。

ア 「南海トラフ地震臨時情報」※（調査中・巨大地震警戒・巨大地震注意）が発表された場合

※南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合や、地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合に気象庁から発表される情報です。

イ 市内に震度4以上の地震が発生した場合及び県内に震度5弱以上の地震が発生した場合

ウ 東南海、南海地域に被害をもたらす大規模な地震が発生した場合

エ 津波注意報及び気象警報（大雨、河川氾濫、土砂災害、暴風、高潮）が発表された場合

オ 雷注意報の発表かつ雷鳴など落雷兆候がみられた場合

カ 市民の健康及び財産の被害が予想されると判断される場合

キ 静岡県内に熱中症「特別」警戒アラートがされた場合

ク その他社会的に中止が必要と判断される場合

(2) 中止決定日時

原則、令和8年8月29日（土）午後5時までに決定する。

また、上記（1）ア～カが突発的に生じた場合は、その都度決定する。

(3) 中止連絡方法

同報無線「広報やいつ」で放送する。併せて、放送内容を「やいつ防災メール」で配信する。

また、各自主防災会代表者に対してメールを配信しますので、各自主防災会による連絡網等を通じて周知、及び伝達できる体制作りをお願いします。

(4) その他

上記（1）ア～ク以外に、各自主防災会において独自で訓練を中止する判断基準を設けていただいても構いません。

(例)

・大雨警報が発表されていなくても、雨が降っていれば中止とする。など

※自主防災会独自の判断で中止する場合は、地域防災課（623-2554）まで、ご一報ください。

問合先 焼津市 防災部 地域防災課 防災対策担当
TEL：623-2554 / FAX：625-0132
メール：tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和8年度 焼津市総合防災訓練 ～備えナイト訓練～ 同報無線放送スケジュール

令和8年8月29日（土）

17:00 事前広報放送

『こちらは広報やいづです。』『地域防災課からのお知らせです。』
『今日は、総合防災訓練のため、午後7時に、サイレンを伴う
訓練放送を行います。』
『皆様のご理解と訓練へのご参加をお願いします。』

19:00 大規模地震発生～気象庁による大津波警報発表

『こちらは広報やいづです。』
『訓練、訓練、これは訓練放送です。』
『これから、地震発生を想定したサイレンを1分間鳴らします。』
『サイレンが鳴っている間、身を守る行動をとってください。』
(5秒間無音)
『サイレン（揺れ時間1分間）』
『ただいま、大規模な地震が発生しました。』
(10秒間無音)
『サイレン（3秒 2秒休止×3回）』
『訓練、訓練、大津波警報が発表されました。
ただちに避難してください。』

★シェイクアウト(3つの安全確保行動)
「まず低く、頭を守り、動かない」を行っ
てください。

×2回

★地域で決められている
「指定(緊急)避難場所」へ避難してください。

19:30 大津波警報解除

『こちらは、広報やいづです。』
『訓練、訓練、これは訓練放送です。』
『訓練、訓練、今まで発表されていた大津波警報は、解除されました。』
『地域の自主防災会の指示に従って落ち着いて行動してください。』

×2回

20:30 訓練終了放送

『こちらは広報やいづです。』
『総合防災訓練へのご参加、ありがとうございました。』
『以上をもちまして訓練放送を終了します。』
『ご協力ありがとうございました。』

令和8年度 焼津市総合防災訓練 ～備えナイト訓練～
同報無線放送スケジュール

訓練中止放送

8月28日（金）に訓練中止が決定した場合

『こちらは広報やいづです。』
『地域防災課からのお知らせです。』
『明日、8月29日に予定しておりました「焼津市総合防災訓練」は
〇〇〇〇により中止します。』
『日頃から、地震・津波に備え、各ご家庭で事前に避難所・避難場所の確認、
非常持出品、備蓄品の準備をお願いします。』 } ×2回

8月29日（土）に訓練中止が決定した場合

『こちらは広報やいづです。』
『地域防災課からのお知らせです。』
『本日予定しておりました焼津市総合防災訓練は、〇〇〇〇により中止します。』 } ×2回



提出期限 **令和 8 年 6 月 22 日 (月) (必着)**

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

インターネット : <https://logoform.jp/form/tWbQ/1576682>

令和 8 年度 焼津市総合防災訓練

チラシ(日本語)要望書

_____ 第 _____ 自主防災会	
担当氏名 :	電話 :
配布チラシの種類	要望数
A: 【訓練用】「わが家の安否確認カード」	枚
B: 訓練参加証明書 (児童・生徒用)	人分
C: 焼津市の防災補助制度について (家庭内対策)	枚
D: 災害時は安否確認が重要です!! ～大切な人との再会のために～	枚
E: 同報無線が聞こえないときどうする?	枚
F: もしもの備えが命を守る: 備蓄・トイレ	枚
その他 :	枚
※「わが家の安否確認カード」保存版が必要な場合は、地域防災課まで ご相談をお願いします。	
受け渡し場所 : 消防防災センター 1F 受付 (焼津市石津 1 - 6 - 1)	
受け渡し期間 : 7 月 10 日 (金) ~ 7 月 17 日 (金) 9:00 ~ 17:00 (土日を除く)	



提出期限 **令和 8 年 6 月 22 日 (月) (必着)**

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

インターネット : <https://logoform.jp/form/tWbQ/1576682>

令和 8 年度 焼津市総合防災訓練

チラシ(外国語)要望書

_____ 第 _____ 自主防災会						
担当氏名 :				電話 :		
D : 外国語版「災害時は安否確認が重要です！！ ～大切な人との再会のために～」						
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語	スペイン語
枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
E : 外国語版「同報無線が聞こえないときどうする？」						
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語	スペイン語
枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
F : 外国語版「もしもの備えが命を守る：備蓄・トイレ」						
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語	スペイン語
枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
外国語版「わが家の安否確認カード」記入説明チラシ						
ポルトガル語	タガログ語	英語	ベトナム語			
枚	枚	枚	枚			
受け渡し場所 : 消防防災センター 1F 受付(焼津市石津 1 - 6 - 1)						
受け渡し期間 : 7月10日(金) ~ 7月17日(金) 9:00 ~ 17:00 (土日を除く)						

【訓練用】『わが家の安否確認カード』

(令和6年4月作成)

● 「わが家の安否確認カード」とは？

大規模地震発生時は、まず、身の安全を確保します。そして強い揺れが収まりましたら、あらかじめ決めた避難場所へ避難します。その後、大津波警報が解除されるなど、安全が確認された時点で、各地域（自治会・町内会）で決められた安否確認場所へ行きます。

その際、安否確認場所で混雑と密を回避し、迅速な安否確認を行うため、「わが家の安否確認カード」を使用してください。

● どこに保管しますか？

「非常用持出し袋」に入れておくなど、避難の際に持ち出せるようにして、災害時に使用してください。

● 何を書くか？

家族の安否情報を確認して、「わが家の安否確認カード」へ記入をしてください。

● どこへ出すのか？

各地域の「安否確認場所」にて「自治会・町内会役員」へ提出してください。

● このカードの利用方法は？

災害時に、まずは、この情報を「安否不明者」の搜索活動に役立たせていただきます。

わが家の安否確認カード（訓練用）	自治会（ _____ 区） _____ 町内会 _____ 組				役員 使用欄
	氏名 (※提出者)		連絡先 (※提出者)		※訓練時は記載不要です
	家族・世帯の総人数	人	安否確認できた人	大人	人
				高校生	人
	安否不明の家族 ※下段に詳細を記入してください。	人		中学生	人
				小学生	人
	自宅の状態 / <input type="checkbox"/> 居住可能 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 全壊			未就学児	人
	安否不明の家族について			※安否不明者がいる場合に記載をしてください。	
	名前	性別	年齢	その他伝えたい情報	
	※訓練時は記載不要です			歳	/
			歳		
			歳		
			歳		
			歳		

「わが家の安否確認カード」は、災害時の迅速な安否確認に活用します。

例) ★防災一家（4人家族）の場合

情報① 自宅に居て安否確認がとれている【安否確認ができた家族：3人】

●大人（防災太郎）▲中学生（防災はじめ）△小学生（防災次郎）

※「安否確認できた人」に人数を記入する。

情報② スーパーに買い物へ行ったまま安否確認が取れない【安否不明家族：1人】

○大人（防災花子 女性 45歳）

※「安否不明の家族」の欄に数字を記入し、下の「安否不明の家族について」の欄に検索等に必要の情報を記入する。

【その他補足】

・家族が仕事や学校・習い事などで自宅に居ない場合でも、提出者が安否の確認ができていれば、「安否確認できた人」の欄に、安否確認ができない場合は「安否不明の家族」欄に記入する。

記入例

※事前に自分の住んでいる自治会（区）・町内会・組や家族・世帯の総人数などは記入しておきましょう！

わが家の安否確認カード	焼津第○自治会（△区）第□町内会 ×組				役員 使用欄
	氏名（※提出者） 防災太郎			連絡先（※提出者） □□□-□□□□-□□□□	
	家族・世帯の総人数	4人	安否確認できた人	大人	1人
				高校生	人
	安否不明の家族 ※下段に詳細を記入してください。	1人		中学生	1人
				小学生	1人
				未就学児	人
	自宅の状態 / <input type="checkbox"/> 居住可能 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 全壊				
	安否不明の家族について			※安否不明者がいる場合に記載をしてください。	
	名前	性別	年齢	その他伝えたい情報	
防災花子	女	45歳	・自転車で買い物に出かけて連絡が取れない。 ・普段は健康 ・携帯電話を持っている。		
		歳			
		歳			
		歳			
		歳			

◇「わが家の安否確認カード」を使い切った、もしくは紛失したときは、自治会・町内会役員か地域防災課までお問い合わせください。【問合せ先：焼津市地域防災課 ☎054-623-2554】

◎詳しくは、焼津市ホームページ（HP）をご確認ください。

「わが家の安否確認カード」について（市HP）：<https://www.city.yaizu.lg.jp/g01-007/documents/8.pdf> ▶





令和8年度 焼津市総合防災訓練参加証明書

—訓練の最重点項目—

『暑さも寒さも災害のひとつ 持出品もアップデート』
～春夏秋冬、あらゆる3日間に備えよう～

令和8年8月29日（土）に実施した焼津市総合防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練：

感じたこと：

令和8年8月29日

第 自主防災会



令和8年度 焼津市総合防災訓練参加証明書

—訓練の最重点項目—

『暑さも寒さも災害のひとつ 持出品もアップデート』
～春夏秋冬、あらゆる3日間に備えよう～

令和8年8月29日（土）に実施した焼津市総合防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練：

感じたこと：

令和8年8月29日

第 自主防災会



令和8年度 焼津市総合防災訓練参加証明書

—訓練の最重点項目—

『暑さも寒さも災害のひとつ 持出品もアップデート』
～春夏秋冬、あらゆる3日間に備えよう～

令和8年8月29日（土）に実施した焼津市総合防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練：

感じたこと：

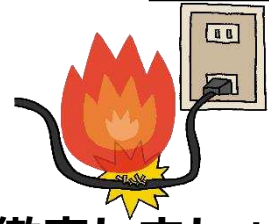
令和8年8月29日

第 自主防災会



お部屋の地震対策で 家具や火事から 命を守る！

チラシ C



焼津市の補助制度を活用して自宅の地震対策を徹底しましょう！

補助制度その1

家具転倒防止器具等購入費補助金

～自分でできるカンタン対策で安心度 UP～

補助内容：家具転倒防止器具や、ガラスの飛散防止フィルム等を購入した世帯、もしくは工事等を委託した世帯に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

補助上限：購入額・工事額の3分の2（上限2万円）

対象者：焼津市内に家を持つ又は居住する世帯
（過去に同種の補助金又は、「家具等転倒・落下防止器具取付サービス事業」を利用した世帯を除く）

申請期限：令和9年2月19日（金）※先着順・予定枠に達し次第終了します。

《対象器具参考例》



- ・ つっぱり棒、転倒防止金具、転倒防止ジェル
- ・ ガラスの飛散防止フィルム
- ・ 感震ブレーカー

（一般財団法人日本消防設備安全センターが認証するもので、電気工事が不要な簡易タイプ）



▲市HP



補助制度その2

感震ブレーカー等設置推進事業

～地震後の火災から家を守る～

補助内容：業者に依頼して感震ブレーカー（電気工事が必要な分電盤タイプ）を設置する世帯に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

補助上限：感震ブレーカーを設置する費用の3分の2（上限2万円）

対象者：焼津市内に家を持つ又は居住する世帯
（過去にこのサービスを使った世帯を除く）

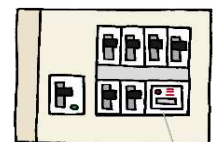
申請期限：令和9年1月15日（金）※先着順・予定枠に達し次第終了

《感震ブレーカーとは》

震度5強以上の地震を感知すると、分電盤のブレーカーを強制遮断して電源を止める装置です。これをつけることで、「通電火災」を予防できます。



▲市HP



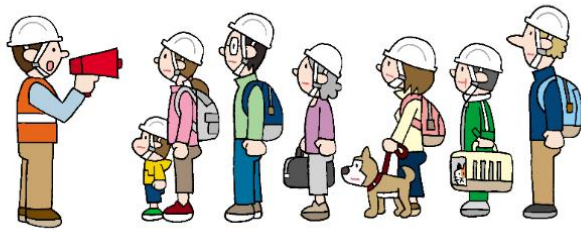
感震センサー

★詳細は地域防災課（054-623-2554）までお問い合わせください。

★申請書配布：消防防災センター、各地域交流センター、焼津市役所 2F 受付、大井川市民サービスセンター

災害時は安否確認が

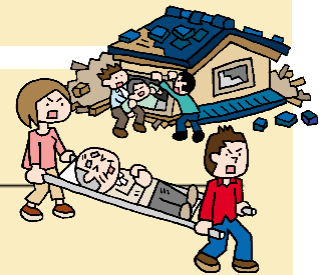
重要です!!



～大切な人との再会のために～

◆安否確認とは？

災害時に「生存状況」や「居場所」を確認することです。安否が分からない人がいた場合、探したり、身元が分からない人と照会したりするための重要な手がかりとなります。



◆安否確認の対象となる人は？

地域に住んでいる人および、その時たまたま地域にいた人です。全員の安否が確認できることが、災害復興のために重要となります。

◆安否確認から避難所の開設まで

安否確認は、災害が起こった直後に、全員を対象に行います。

★焼津市作成の「わが家の安否確認カード」は安否確認のためのツールです。

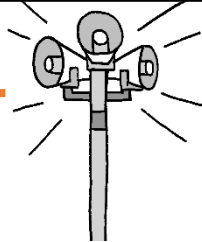
「わが家の安否確認カード」の情報は、災害後の救助活動や消火活動、安否確認などの初動対応の際に活用されます。生活する場所を失った方々が発生した場合は、避難所を開設し、避難者の受付を行います。避難所受付においては、改めて避難者の受入手続きが行われます。

自治会()区))町内会)組				※役員使用欄(受付等に使用) 受付No.	
氏名 (※提出者)				提出日時	
連絡先 (※提出者)				年 月 日 時 分	
家族・世帯の総人数	人	安否確認できた人	大人	人	
安否不明家族の人数 ※下段に詳細を記入してください。	人		高校生	人	
			小学生	人	
			未就学児	人	
自宅の状態 / 居住可能 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 全壊			※安否不明者がいる場合に記載をしてください。		
安否不明の家族について					
名 前	性別	年齢	その他伝えたい情報		
		歳			
		歳			
		歳			
		歳			
		歳			

同報無線が聞こえないとき どうする？

～多様な情報収集～

チラシE



緊急時、屋外にいる人に情報を伝えるための手段として活躍する同報無線。焼津市では200カ所設置されていますが、屋内にいる場合や、場所・風向きによっては聞こえにくいこともあります。

災害時にすばやく情報を入手し、安全を確保できるように、日頃から、多様な情報収集方法を把握しましょう。

◆同報無線 音声応答サービス

【054-656-2727】に電話すると、過去2回分の同報無線放送を聞くことができます。通話料は自己負担です。

放送が聞こえなかった、放送をもう一度聞きたいというときに便利です。



◆やいづ防災メール

同報無線の放送内容、地震・津波情報、気象情報、火災情報などをメールで受け取ることができます。

右上のコードを読み取り、空メールを送って登録してください。



▲やいづ防災メール
空メール宛先

◆焼津市公式 LINE

焼津市の様々な情報に加え、防災情報、同報無線の放送内容などやいづ防災メールと同じ内容を受け取ることができます。

右上のコードを読み取り、焼津市と友だち登録をしてください。



▲焼津市公式 LINE

◆テレビのdボタン

サイレンを伴う緊急放送の場合は、テレビのデータ放送で、災害情報をはじめとした地域の情報を確認できます。



もしもの備えが命を守る!



いつ起こるかわからない災害に対し、備蓄はできていますか？
 発災後は、必要な物資が届くまで時間がかかる場合があります。
 自分や家族の命を守るために、我が家の備蓄を考えておきましょう。



高齢者世帯

- 介護食などの やわらかい食品
- 常備薬
- お薬手帳
- 杖
- 老眼鏡
- 防犯ブザーや笛 など

非常持出品 3日分

災害後、最初に持ち出すもの。
 約3日分を避難バッグに入れておきましょう。

- 非常食 調理不要のもの 3日×人数
- 飲料水 1日2~3ℓ×3日×人数
- 感染症対策品 マスク、消毒液、体温計など
- 携帯トイレ 1日約5回×3日×人数
- 貴重品 現金、通帳、保険証の写しなど
- 携帯電話・携帯ラジオ 充電器、バッテリー、乾電池含む
- 日用品 トイレトーパー、ライター、タオル、生理用品など
- 安全用品 懐中電灯、ヘルメット、軍手など

子育て世帯

- 液体ミルク
- 使い捨て哺乳瓶
- 離乳食
- オムツ
- おしりふき
- 幼児向けおやつ
- 母子手帳 ・お薬手帳 など

マザーズバッグは、非常時に持出用として利用できます

あなたの家庭に合った非常持出品を考えよう

災害直後に必要なもの

-
-
-
-

あなたの家庭に合った備蓄品を考えよう

災害後1週間で必要なもの

-
-
-
-

全世帯の必需品

- 食料 レトルト食品、缶詰など調理して食べるもの 4日×人数
- 飲料水 1日2~3ℓ×4日×人数
- 簡易トイレ、携帯トイレ 1日約5回×4日×人数
- 調理器具、簡易食器 カセットコンロ、カセットボンベ、割箸、紙皿、ラップなど
- 日用品 ウェットティッシュ、ゴミ袋など
- 着替え、下着
- ランプ、ランタン など

高齢者世帯

- 大人用 紙パンツ
- 予備のめがね
- 予備の入れ歯
- 入れ歯ケース
- 入れ歯洗浄液
- ヘルプマーク など

子育て世帯

- 粉ミルク
- 飲料水 (粉ミルク用)
- 離乳食
- 抱っこひも
- ブランケット
- 生理用品 ・母乳パッド
- おもちゃ など

備蓄品 7日分

避難所や自宅で約一週間生活するためのもの。
 家屋が被災しても取り出せる場所に保管しましょう。

★ 上記は一例です。ご家庭の実情に合わせて備蓄しましょう。

ローリングストックで食品・日用品も無理なく備える

このサイクルで、期限が短い食品や日用品の備蓄ができます。

- ① 少し多めに備蓄
- ② 使う
- ③ 買い足す

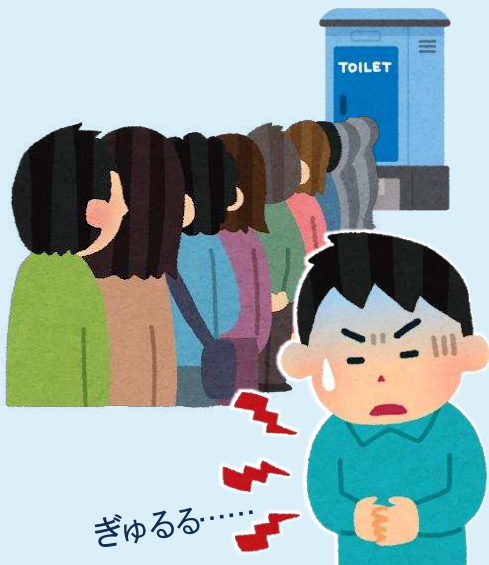
携帯トイレは絶対備蓄!

発災後は、高い確率でトイレが使えなくなります。災害に備えて、**携帯トイレ**や**簡易トイレ**を備蓄しましょう。

▲携帯トイレ
 吸水シートや凝固剤で水分を安定させる袋タイプのもの。

▲簡易トイレ
 持ち運び可能な、便座付きの小型トイレ。凝固剤もセットで備蓄が必要。

災害時のトイレ問題は深刻です!!



発災直後、家庭のトイレは高い確率で使えなくなります。避難所には仮設トイレが設置されますが、状況によっては混み合い、長時間待つ場合があります。

トイレに行くことを我慢するストレスと不安感が重なると、体調を崩すことも考えられます。災害時に備え、自分と家族の健康を維持するために、「携帯トイレ」「簡易トイレ」を備蓄しておきましょう。



簡易トイレ・携帯トイレも備蓄品に加えましょう

簡易トイレと携帯トイレ

コレがあれば災害時も安心じゃ!



●簡易トイレ
便器が使えないときのための、便座付きの小型トイレ。携帯トイレもあわせて備蓄が必要。



●携帯トイレ
洋式便器や簡易トイレ等にセットして使う、袋タイプのもの。簡単に使えて、ゴミとして処理できる。

携帯トイレの使い方

①便器にポリ袋をかぶせ、その上から携帯トイレ（便袋）をセット。



使用後は、携帯トイレだけ交換します。袋は便座に挟みましょう。

②《吸水シートタイプ》
便袋に吸水シートを入れてから用を足す。

《凝固剤タイプ》

用を足す前か後に、凝固剤を振りかける。

使用済みのトイレットペーパーも一緒にに入れて捨てましょう。



③袋から空気を抜き、口を強く縛る。



④一般ゴミと分けて保管し、まとめてゴミ処理をする。

携帯トイレの備蓄数の目安

あなたの家族に合わせて計算してみましょう

1日約 **5** 回 × **7** 日 × 家族 人 = 回分 最低

●携帯トイレと一緒に備蓄したいもの

- トイレットペーパー … 常に1袋多めにストックしておきましょう。
- ウェットティッシュ・消毒液 … 手を洗う代わりに、手拭きや消毒に使い、清潔にしましょう。

提出期限 **令和 8 年 6 月 22 日 (月) まで**

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和 8 年度 焼津市総合防災訓練

実施計画書

名 称	第	自主防災会
訓練担当者：氏名	Tel	—
訓練日時	令和 8 年 8 月 29 日 (土) 夜間	
自主防本部開設場所 ※大井川地区は自主防 総括本部開設場所	場所 () ※市災害対策本部との情報伝達収集訓練のため、自主防協力班員 (市職員) を派遣する場所です。	
指定 (緊急) 避難場所・ 一時避難場所	<u>避難を予定している避難場所は、すべて記入してください。</u> <u>その際、避難場所の管理者等へは事前承諾をお願いします。</u>	
安否確認場所 (訓練実施場所)	<u>複数ある場合は、すべて記入してください。</u>	
住民参加人数 (想定)	人	
訓練内容	訓練詳細	
(任意記入) 訓練のアピールポイントや最重点項目に対する取り組みなど記入してください。		
メディア等の撮影可否	※いずれかに○をお願いします。 可 ・ 否	

「わが家の安否確認カード」集計用紙（組長用） 訓練当日1・資料3-3

_____第____町内会_____組

	シートNo.
--	--------

NO.	提出者氏名	家族・世帯 総人数	安否確認できた人					自宅の状況		
			大人	子ども						
				高	中	小	未就学			
1							可	半壊	全壊	
2							可	半壊	全壊	
3							可	半壊	全壊	
4							可	半壊	全壊	
5							可	半壊	全壊	
6							可	半壊	全壊	
7							可	半壊	全壊	
8							可	半壊	全壊	
9							可	半壊	全壊	
10							可	半壊	全壊	
合計										

「**わが家の安否確認カード**」集計用紙（町内会用） 訓練当日2・資料3-3

_____自治会____町内会

シートNo. _____

NO.	組	家族・世帯 総人数	安否確認できた人					自宅の状況		
			大人	子ども				可	半壊	全壊
				高	中	小	未就学			
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
合計										

「わが家の安否確認カード」集計用紙（自治会・基地用） 訓練当日3・資料3-3

自治会 _____ 長 _____								シートNo. _____		
NO.	町内会	家族・世帯 総人数	安否確認できた人					自宅の状況		
			大人	子ども						
				高	中	小	未就学	可	半壊	全壊
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
合計										

